

大阪工業大学 應援團 團報

押忍

筆、工科大学長 櫻井良文先生

発行所
大阪工業大学 應援團
発行責任者 紺本和彦
編集責任者 目黒裕隆
大阪市旭区大宮5丁目16番1号
TEL (06) 952-3131

團報 第三十六号

特集 『学祭』



大学歌

竹友 藤風 作詞
信時 潔 作曲

一、産業の意図に大きく
都の力あつかりて

築き上げたる大学を
仰げ雲霧晴れわたる

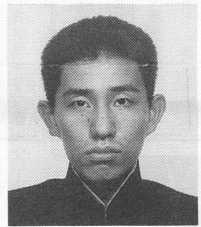
生駒の山の空高し

二、新生の道ひらけ行く
国土の命みなぎりて

望みゆけける、学も
歌え広野に大淀の

堤をあらう水清し

- 一面 「團長・OB挨拶」
- 二面 「應援團・夏季合宿報告」
- 三面 「特集ノ 学園祭!!」
- 四面 「各クラブ活動結果・予定」



第三十三代團長挨拶

大阪工業大学 應援團

團長 紺本和彦

淀の堤防にそよぐ風にもいつしか冷たさを感じられる季節となり、学生諸君も日々、勉学に、クラブ活動にと励まれている事と思えます。

残念な事にクラブ活動に参加していない諸君の多くが、毎年そのようにして学祭期間を過ごしているのが現状です。しかし、諸君に学祭というものについてもう一度考えて戴きたい。大学の学祭では、中学や高校の時と違い、その企画・運営は全て学生自身に任されています。したがってクラブ活動に参加している学生だけでなく、大阪工業大学に籍を置く学生一人一人が学祭に対して前向きに取り組まなければ学祭の成功は得ることはできないのです。

扱って、今年も恒例となっている大阪工業大学学祭が目前へと迫ってきました。今回で第47回目を迎える本祭は、日頃、勉学に励む学生達の気分転換の場であると同時に、各クラブの日頃の成果を発表する場であり、各クラブに所属する学生諸君は、既に学祭の用意に余念が無いことと思えます。

一方、クラブに参加していない諸君はどうでしょうか。この学祭期間中をアルバイトや旅行だけに費やそうと思つてはいませんか。たゞ自分達が模擬店を出したり、発表をしたりという事を行わないとしても、学祭中に学内を周

「学園祭は、人道的連帯意識を高める場」

大阪工業大学 應援團

コーチ 田中一夫

月日が経つのは早いもので、私達が大学を卒業してはや十三年が過ぎた。私だけではなく同世代の大半の卒業生はそう感じていると思う。新入社員の間は、たゞやみくもに働き、バブル期は当然の事、またそれが崩壊後も四苦八苦しなから仕事に明け暮れる毎日である。これは現代日本社会に於いては、未来永久繰り返される現実である。まして、全体（社会）を見る余裕もなく自分の生活を守ることだけに専念し、快楽を求め一生を終えてしまうのかと思うと、戦後最大と言われる不況を前にしていささか虚しく不安の念に絶えない。

戦後五十年の間に日本人は勤勉な故、高度経済成長こそ成し遂げたが、人間としての正徳感、道徳感、成長どころか学校ではいじめによる自殺、社会ではオウム真理教の無差別殺人など非道徳、非人道的な人間をばびこらせてしまった。程度の差こそあれ、そういった性質の人間を多数生み出したのは事実である。また、自己の利益にかならないものは一切排除し、自分の権利だけを主張する人間が増えたのも金権社会、偏向教育、ひいては規則、法律に至るまでその見直しを怠つた我々国民一人一人に責任がある。

さて、学生諸君、こうした現代日本社会の真只中で、小学校、中学校、高校と学び、大学に至つた。大学生はもう大人の仲間入りである。選挙権も大半が有する。君達の社会的責任も少なくはない。国際貢献を強いられる中、国内がこのような状態では建設的な福祉国家など到底できはしない。今一度、自分の過去を振り返り、学生として、人間として、又、国民としての自覚と人道的立場からの連帯意識を育ててもらいたい。大学祭は只単なるお祭りではなく、大学全体がその意識を再確認する場となることを願う。

募集!!

我々應援團では、幅広く活動するため学年を問わず団員を募集しています。

詳細は、應援團本部員又は、團室(部室センター4F)迄
大阪工業大学 應援團本部

TEA ROOM
まるぐりっと
PHONE (954)9478

2分間証明写真
野口フォトサービス
千林大宮商店街 天竜パチンコ前
TEL 951-1878

木のかおりのコーヒーハウス
TOGETSU
工大東門通り
大阪市旭区中宮5丁目5-18
TEL 06-953-7613
AM 8:00~PM 10:00
日・祝 休業

団員紹介

我が大阪工業大学応援団では、現在、四回生不在の中、三回生五名、二回生五名、一回生二名の計十二名が学校内外に於いて活躍している。そのより優れた精鋭達を紹介しておく。

団長 紺本 和彦 (I A 3)
大阪・東寝屋川高校出身

副団長 リーダー部長・渉外部長 伊藤 仰二 (I A 3)
大阪・貿易学院高校出身

副団長 福地 賢尚 (II K 3)
大阪・都島工業高校出身

総務部長・プラスチック部長 目黒 裕隆 (I K 3)
愛媛・松山南高校出身

会計部長・旗手部長 石橋 正樹 (I C 3)
佐賀 武雄高校出身

二回生 島田 卓弥 (I K 2)
大阪・佐野高校出身

二回生 尾川 拓司 (II E 2)
兵庫・報徳学園高校出身

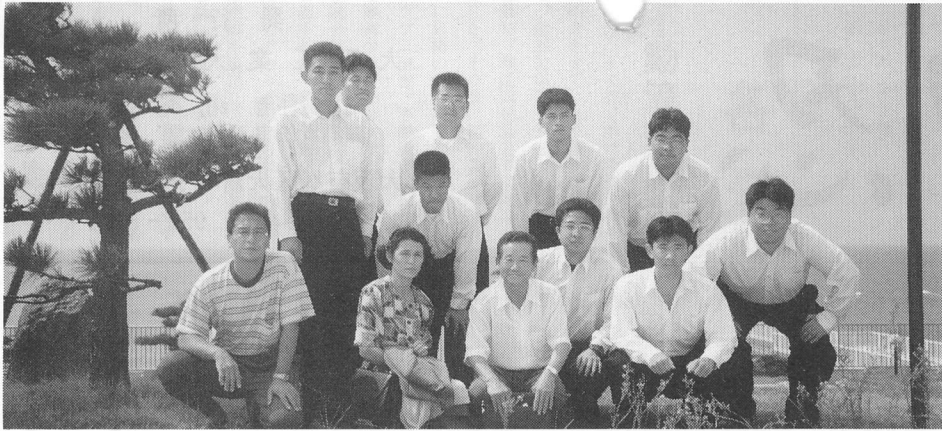
二回生 平井 智茂 (II D 2)
兵庫・村野工業高校出身

二回生 今井 靖之 (I D 2)
愛媛・松山南高校出身

二回生 岩槻 建太郎 (I D 2)
兵庫・村岡高校出身

二回生 竹本 兼久 (I D 1)
京都・西宇治高校出身

一回生 山崎 聡 (I D 1)
兵庫・尼崎小田高校出身



上段左より 團長、石橋、目黒、島田、今井
中段左より 伊藤、岩槻、竹本
下段左より 永田監督、立嶋先輩夫妻、山崎

夏季合宿・白浜にて挙行!

「夏合宿を終えて」

一回生 竹本 兼久

我々、大阪工業大学応援団は、去る九月五日から十日まで、白浜セミナーハウスで夏季合宿を行った。この合宿の目的は、
一、基礎体力の養成
一、団員の結束強化
一、礼儀作法の習得
一、応援の完成度を高める
ことであった。はじめに、前稽古の三日間と合宿二日間は、主に体力トレーニング、例えば腕立てふせ、腹筋、ランニング、スクワット、ストレッチなど、長時間の応援に耐えられる体力を得て、さらに精神力もつけることができた。
この合宿の間、団員は寝食を共にし、共同生活を送りました。後輩は先輩の食事の仕度、ふとんのあげおろしなど、目上の人に対する礼儀を身につけた。
合宿後半の三日間は、個々に必要型の習得と、部別の稽古を行った。リーダー部は、先輩方から型を受け継ぎ、プラスチック部は、型に合わせた太鼓の打ち方を習い、旗手部は、長時間の応援でも耐えられる基礎体力の習得に励みました。今回の合宿において多大なる成果を得ることができた。

応援団に合宿がある。先輩がこの事を聞かされた時、最初にある疑問が浮かんだ。なぜ応援団に合宿があるのかという事であった。自分は今まで「合宿」というものに一度も参加した事がないせい合宿の意義が分からなかった。応援の稽古をするのになぜ合宿をする必要があるのか、この様な根本的な疑問を抱えたまま、前稽古が始まった。
前稽古は身体を合宿に慣らすべく、お風呂に行く基本的なトレーニングである。体力に自信が無かった自分にとって前稽古はかなり辛いものであった。一日目で足腰が痛み、二日目で腕と腹筋に痛みが走り、三日目には全身の筋肉が痛み出すという状況であったが先輩方の助けや励ましもあり、どうにかこうにか前稽古を終えることが出来た。しかし、こんな事で本番の合宿についていけるのだろうかという大きな不安が自分の中に渦巻いていた。
合宿は九月になってもまだまだ暑さが残る白浜で行なわれた。合宿の一日の内容は、早朝、午前、午後、三つの稽古を柱に行われ、まさに稽古に始まり、稽古に終わるという今思い出しただけ目眩する様な一日であった。そのような一日にあって我々一回生は朝は五時半までに起床し、先輩方の布団を上げに回り、稽古が終わった後にはお茶と食事の用意をして、就寝前には先輩方の部屋を回り布団を上げていくという忙しい生活を送っていた。そのため、なぜ合宿をしなければならぬのだろうかという疑問はますます大きくなっていった。
合宿の最後には今までの締めくくりとなる総合が行なわれた。今合宿中に修得した演武を精一杯行い、なんとかやり遂げることが出来た。そしてその夜に合宿全体の反省会が行われた。その席で、永田監督が我々に、合宿に来る前と比べて随分成長した、と言われた。その時今までの心の中に残っていた疑問が解消された。合宿とは規律正しい集団生活を送る事によって人間関係の大切さを学び、自分自身を社会的に成長させる為に行うものなのである。
今回の合宿を通して自分がまだまだ未熟であることを痛感した。これを機により一層、精進したいと思う。



日替り「おめん定食」
お好み焼他
おめん
(小宴会に持ってこいの店)
営業時間：午後6時～午前2時迄
中宮4丁目 高速道路下
TEL 954-6477

和洋酒・食料品

田中酒店

大阪市旭区大宮3丁目1番41号
電話06(951)2953番
大宮神社西

創業80年

高級美術・贈答品・記念品

田中陶器(株)

大阪・千林

TEL 951-4247

FAX 951-5443

お弁当・オードブルの御注文は
ザ・ほっかほか
玉屋工大前店へ
御利用下さい

御予約承ります TEL (955) 1424

和洋酒・食料品・御菓子

みよしや

TEL (951) 6365

大阪市旭区中宮4丁目15番15号

日曜日・定休日

いつも 트렌ディーで人気者
カットサロン

五幣

大宮3-2-15

TEL 951-0209

大阪工業大学 應援團 平成七年度 活動報告

三月十九日(二十六日) 春季合宿 (於・工大六十周年記念館) 結果

三月二十日 卒業式参加 (於・総合体育館前)

四月六日 入学式参加 (於・総合体育館前)

五月十一日 第三十五号團報「押忍」発行 (於・コスモ証券ホール)

五月十九日 上方落語研究会 (於・工大六十周年記念館)

第四十六回太閤寄席鑑賞 (於・コスモ証券ホール)

五月三十一日 硬式野球部 (於・日生球場)

近畿学生春季リーグ I部II部入れ替え戦応援 (於・日生球場)

結果 対和歌山大(第三戦) 七対二で工大の勝利

六月九日 アイスホッケー部 (於・大阪球場スケートリンク)

なんばカップ応援

六月九日 上方落語研究会 (於・工大六十周年記念館)

七月六日 硬式野球部 (於・工大六十周年記念館)

クラシックギター部 独重奏会鑑賞

六月二十四日 新人生歓迎会 (於・新北京)

六月十七日 硬式野球部 (於・工大総合部室センター)

六月十七日 近畿学生秋季リーグ応援 (於・日生球場)

結果 対奈良産大(第二戦) 一対三で工大惜敗

十月四日 硬式野球部 (於・日生球場)

近畿学生秋季リーグ応援 (於・日生球場)

結果 対神戸大(第二戦) 四対〇で勝利

十月五日 茶道部 月見茶会参加 (於・工大総合部室センター)

十月七日 漕艇部 学内レガッタ参加 (於・淀川)

「身体と笑いだけの関係」 鑑賞

対大阪府大 ○対三で工大惜敗

六月十五日 茶道部 新人茶会参加 (於・工大総合部室センター)

六月十七日 硬式野球部 (於・工大総合部室センター)

六月十七日 近畿学生秋季リーグ応援 (於・日生球場)

結果 対奈良産大(第二戦) 一対三で工大惜敗

十月四日 硬式野球部 (於・日生球場)

近畿学生秋季リーグ応援 (於・日生球場)

結果 対神戸大(第二戦) 四対〇で勝利

十月五日 茶道部 月見茶会参加 (於・工大総合部室センター)

十月七日 漕艇部 学内レガッタ参加 (於・淀川)

各クラブ活動紹介

不動流拳法部

まず我が部の歴史を簡単に紹介させていただきます。今年で、創部32年となりました我が部は最初、拳法同好会として発足しました。その後、同好会からクラブに昇格のり不動流拳法部とクラブ(現在、不動流拳法部)と金剛禅少林寺拳法クラブ(現在、正統少林寺拳法部)に分裂し今日に至ります。近年、我が部は長年所属してまいりました不動流拳法部を脱退し、現在では北道院拳法部に所属しております。

現在、部員数十二名です。ですが、現役部員のほとんどが初心者であり、四年間続ける者の大半は自分から進んで入部して来たやる気のある者たちです。練習日は、月、火、木、金の週四日で効率よく

茶道部

茶道部は週2回、月、木を中心に部室センター5階の茶室にて活動しております。月曜日は茶道部教授をお招きし、御指導して頂いております。木曜日は部長を中心と

体育会

九月二十三日 全関西大学空手道選手権大会 (於・大阪市中央体育館)

ベスト8進出

剣道部 九月三日 関西学生剣道優勝大会 (於・大阪市中央体育館)

二回戦敗退 対摂南大学 (於・大阪府中央体育館)

一回戦敗退 対京都大学 (於・近大記念館)

七月二日 関西学生柔道選手権大会 (於・京都武道センター)

畑嘉久 全国大会出場決定

洋弓部 九月十七日 第二十四回千島杯アーチェリー競技大会決勝 (於・万博球技場特設レンジ)

富岡一隆 Cフライト六位

硬式野球部 九月二日(十月四日) 近畿大学野球連盟 一部 秋季リーグ戦

六大学参加 対阪南大 一勝二敗

対大教大 二敗

対大市大 一勝二敗

対奈産大 二敗

対神戸大 二勝

五位 一部残留

準硬式野球部 十月三日 阪神六大学軟式野球秋季リーグ (於・寝屋川公園野球場)

対大商大 八対一 勝利

卓球部 八月二十九日(九月七日) 関西学生卓球秋季リーグ戦 対兵庫教育大 三勝 勝利 (於・近大記念館)

対神戸学院 一勝三敗 敗退

対大阪学院大 三勝一敗 勝利 (於・京都府立伏見港体育館)

対大阪電通大 三勝二敗 勝利

対大阪産業大 三勝 勝利 (於・東大阪アリーナ)

リーグ三位

水上競技部 九月十五日(十七日) 関西学生水球秋季戦 (於・京都大プール)

対大市大 十対九 勝利

対大阪大 〇対二十四 敗退

対神戸大 一対十一 敗退

対龍谷大 四対六 惜敗

八位

文化会 十月五日 月見茶会 (於・部室センター五階茶室)

招待客 約四十名

上方落語研究会 九月二十二日 お笑いカーニバル (於・江坂ビイドロホール)

観客 約五十名

十月十四日 第三十一回音楽祭

「音もダチ」 (於・守口市市民会館) 観客約二百名

参加クラブ 上方落語研究会 グリコクラブ フォークソング部 I部軽音楽部 ウィンドアンサンブル クラシックギター部 電子工学研究部 フォークダンス部

文化会 十一月二十三日 学外茶会 (於・豊国神社)

クラシックギター部 十一月二十五日 第二十六回定期演奏会 (於・守口エナジーホール)

日本拳法部 十一月十二日 日本拳法ジャパンオープン (於・阿倍野スポーツセンター)

全日本学生拳法選手権大会 (於・大阪府立体育館)

十一月二十六日 全日本学生拳法選手権大会 (於・大阪府立体育館)

第一回全日本大学オープン選手権大会 (於・守口市市民体育館)

空手道部 十一月十二日 全日本大学空手道選手権大会 (於・大阪府立体育館)

剣道部 十一月十二日 関西学生剣道新人大会 (於・近畿大学記念会館)

ラグビー部 十一月十二日 関西ラグビーフットボールリーグ戦 (Cリーグ)

十一月十二日 対神戸学院大

十一月二十六日 対大阪学院大

卓球部 十一月六日(九日) 関西学生卓球新人大会 (於・岡山朝日川)

十一月二日 朝日川スラローム大会 (於・岡山朝日川)

十一月三日 カヌー部 (於・京都大グラウンド)

学生諸君! 応援参加されたい

平成七年度 各クラブ後期活動予定

十一月十二日 日本拳法ジャパンオープン (於・阿倍野スポーツセンター)

十一月二十六日 全日本学生拳法選手権大会 (於・大阪府立体育館)

十一月二十六日 全日本学生拳法選手権大会 (於・大阪府立体育館)

十一月二十三日 第一回全日本大学オープン選手権大会 (於・守口市市民体育館)

十一月十二日 全日本大学空手道選手権大会 (於・大阪府立体育館)

十一月十二日 関西学生剣道新人大会 (於・近畿大学記念会館)

十一月十二日 関西ラグビーフットボールリーグ戦 (Cリーグ)

十一月十二日 対神戸学院大

十一月二十六日 対大阪学院大

十一月六日(九日) 関西学生卓球新人大会 (於・岡山朝日川)

十一月三日 朝日川スラローム大会 (於・岡山朝日川)

十一月三日 カヌー部 (於・京都大グラウンド)

十一月二十三日 学外茶会 (於・豊国神社)

十一月二十五日 第二十六回定期演奏会 (於・守口エナジーホール)



コチロ
ンパス
チレチ
アパ

パーラー大丸
新装開店

大工大生のアイドル

大阪工大正門前通り TEL 952-2854

露天風呂・サウナ風呂・薬草・水風呂
電気風呂・超音波風呂・泡風呂

毎日 朝7:00~深夜2:00
朝風呂 年中無休 ●駐車場あり

神徳温泉

TEL 951-2463

高級クリーニング 若屋 専門店

大阪市旭区大宮4丁目5の15
(工大前市バス通り・池田銀行横)
電話 (951) 4624番

花と緑の店

景花園

TEL 953-0313
(自宅) 952-6984

値も安く栄養たっぷり華竹味

華竹

大阪市旭区中宮5丁目6-12